

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

教室名：生涯学習推進課

担当名：地域連携担当、学力向上推進・学

内線：6979

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B44	放課後子供教室推進事業		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	青少年教育振興費		
事業期間	平成19年度～	根拠法令	社会教育法第5条及び第6条			宣言項目		SDGsゴール	4
					分野施策	030624 家庭・地域の教育力の向上	SDGsターゲット	4-1	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>子供を取り巻く環境の変化を踏まえ、地域全体で教育に取り組む体制づくりが求められている。</p> <p>市町村においては、子供たちの安全・安心な居場所である「放課後子供教室」や、土曜日に社会人や企業の参画を得て、子供たちの活動を支援する「土曜日の教育支援」、学習が遅れがちな中学生等を支援する「中学生学力アップ教室」を実施する。</p> <p>県は推進委員会及び指導者研修を実施するとともに、市町村が実施する事業の支援を行う。</p> <p>(1) 国庫支出金の交付決定等に伴う減額 △49,188千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 県実施事業 651千円</p> <p>イ 市町村実施事業補助 316,471千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 県実施事業</p> <p>(7) 推進委員会の設置 保護者や地域の代表者、市町村関係者等で構成する推進委員会を設置し、実施方針の検討、指導者研修の企画等を行う。また、市町村の取組を集めた事業報告書を作成し、事業の一層の充実を図る。</p> <p>(イ) 指導者研修の実施 コーディネーター等の資質向上や情報交換・情報共有を図るための研修を実施し、事業の推進を図る。</p> <p>イ 市町村実施事業補助 放課後子供教室、土曜日の教育支援、中学生学力アップ教室を実施する市町村に対し補助金を交付する。</p> <p>(3) 事業効果(実施市町村数・実施箇所数又は対象学校数)</p> <p>ア 放課後子供教室 令和2年度：42市町378校 →令和3年度：43市町352校(予定)</p> <p>イ 土曜日の教育支援 令和2年度：13市町204校 →令和3年度：10市町183校(予定)</p> <p>ウ 中学生学力アップ教室 令和2年度：12市町 60校 →令和3年度：11市町 52校(予定)</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 国庫支出金の交付決定に伴う減額</p> <p>イ 事業報告書の電子化に伴う減額</p>						
2 事業主体及び負担区分									
(1) (国1/3・県2/3)									
(2) (国1/3・県1/3)市1/3									
3 地方財政措置の状況									
普通交付税(単位費用) (区分)社会福祉費									
(細目)児童福祉費									
(細節)児童福祉共通費									
(積算内容)放課後子どもプラン推進事業費補助(1/2)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1.3人=12,350千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△49,188	国庫支出金	△24,577					△24,611	267,934
現計額	317,122		158,438					158,684	